広報すずか SUZUKA

2026 09

Public Relations

特集 プロスポーツをもっと身近に ヴィアティン三重バスケットボールがやってきた！

Pick UP Suzuka ピックアップすずか

・バスの日
・不動産相続登記

8 インフォメーション(お知らせ・イベント情報)
19 相談/図書館/考古博物館/公共施設予約システム
20 子育てルーム
22 ヘルスプラス(検診・健康づくり)
26 まちの掲示板
27 鈴鹿市の情報発信/ひろげよう人権尊重の輪
まちの出来事/すずかデータバンク

プロスポーツをもっと身近に

ヴィアティン三重バスケットボールがやってきた！

この街が、プロバスケで熱狂する。

2026年、「ヴィアティン三重バスケットボール」のホームタウンが鈴鹿市に決定しました。今後はAGF鈴鹿体育館をホームアリーナとし、熱い戦いが繰り広げられます。

また、学校での出前授業など、こどもたちや地域とつながる活動にも積極的に取り組んでいきます。今号では、初めての方でも試合を存分に楽しめる観戦ポイントやチームの魅力をご紹介します。

地元でプロの迫力を体感し、皆で応援しましょう!

2026-27 SEASON ヴィアティン三重 ホームゲーム in 鈴鹿

11/21(土)・22(日) 14:05 対戦 山口パッツファイブ	
11/28(土)・29(日) 14:05 対戦 しながわシティ	12/26(土)・27(日) 14:05 対戦 山口パッツファイブ
1/30(土)・31(日) 14:05 対戦 山口パッツファイブ	2/20(土)・21(日) 14:05 対戦 ウォルガ湘南
4/3(土)・4(日) 14:05 対戦 しながわシティ	4/17(土)・18(日) 14:05 対戦 しながわシティ

鈴鹿市は ヴィアティン三重バスケットボールの「ホームタウン」です！

2026年3月 包括連携協定を締結

協働による活動を推進することで、スポーツを通じた地域のにぎわい創出などを図ります。

ヴィアティン三重による地域貢献活動

市や地域・学校・企業と連携し、学校訪問やバスケットボール教室、地域イベントへの参加などを積極的に実施しています。スポーツを通して地域に笑顔と元気を届け、誰もが親しめるクラブを目指すとともに、こどもたちの夢を育み、地域の活性化に貢献できる取り組みを行っています。

▲バスケットボール教室の様子

もっと知ろう！ ヴィアティン三重！

ヴィアティン三重バスケットボールの歩みと、目指している場所

2020-21 県リーグ
↑ 総合型スポーツクラブヴィアティン三重にバスケットボールチームが誕生！

2021-22 地域リーグ

2022-23 B.LEAGUE B3
↑ 祝！県内初！プロリーグ参入！

2023-24 B.LEAGUE B3
2024-25 B.LEAGUE B3
2025-26 B.LEAGUE B3

2026-27 B.LEAGUE NEXT
↑ B.リーグの構造が刷新され、B.LEAGUE NEXTからスタート！

2027-28 B.LEAGUE NEXT

2028-29 B.LEAGUE ONE
↑ 最短、B.LEAGUE ONEを目指す！

ホームタウン	ホームアリーナ	所属リーグ	エンブレムとチームカラー
鈴鹿市	AGF鈴鹿体育館	B.LEAGUE NEXT	オレンジ

チームマスコット	SNSをフォローしよう！
ヴィアくん	

バスケを知らなくても楽しめる！

さぁ！ヴィアティン三重の応援にみんなでGo！

1 会場

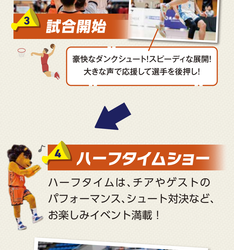
会場に着いたら、アリーナグルメで腹ごしらえ！試合開始まで時間があれば屋外遊具などでも楽しめちゃう！

試合開始 15 分前応援練習が始まるよ！GO！GO！ヴィアティン！みんなで大きな声を出そう！

2 オープニング

会場に入れば、アリーナMCとDJが試合までの時間を盛り上げる！選手の練習時間もノリノリ♪チアが踊って試合まで会場のボルテージを上げまくる！

アリーナMC マイコー！



3 試合開始

豪快なダンクシュート！スピーディな展開！大きな声で応援して選手を後押し！

4 ハーフタイムショー

ハーフタイムは、チアやダンスのパフォーマンス、シュート対決など、お楽しみイベント満載！

5 試合終了後

試合終了後は、選手がコート一周。FC会員になるとサイン会にも参加できます！

あなたは誰を推しますか？
選手をチェック！

鈴鹿市出身！
元B1リーガーが、地元を盛り上げる!!

#1 宮崎 恭行（みやざき やすゆき）選手

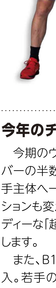
鈴鹿で育った誇りを胸に、全力プレーで勝利を目指します。

千葉ジェッツ天皇杯優勝時メンバー！
ストイックなプレーに注目

#18 阿部 友和（あべ ともかず）選手

勝利への執念を胸に、妥協なき努力でチームを支えます。

津市出身！
高速のスリーポイントで会場が沸く！



#7 佐脇 考哉（さわき たかや）選手

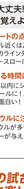
自慢の3ポイントシュートで会場を熱くし、皆さんとともに勝利へ導みます。

今年のチームはここに注目

今期のヴィアティン三重は、メンバーの半数以上が入れ替わり、若手主体へ一新。外国籍選手のポジションも変え、より流動的でスピーディーな「超・攻撃的バスケ」に挑戦します。

また、B1経験者のベテランも加入。若手のスピード感にベテランの頭脳的なプレーや巧みな駆け引きが加わるところも見所です。

コートを疾走する選手の若さエネルギーと躍動感で、バスケをまだ見たことのない方でも、会場全員が熱狂できるプレーを魅せてくれるはずです。



ヴィアティン三重
代表取締役社長
中西 康介さん

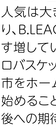
バスケットボールゼネラルマネジャー

11月21日(土)＆22日(日)の試合にご来場いただいた方

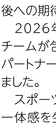
各日先着50名様に **オリジナルステッカープレゼント!**

01 これだけは覚えよう
バスケ観戦を楽しむポイント

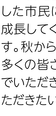
はじめてでも大丈夫!
まずはこの3つを覚えよう!



❶ **シュートの点数を知ろう！**
ゴール近くは2点！
遠くのライン内は3点！
フリースローは1点！

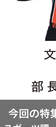


❷ **攻める時間は24秒以内！**
24秒以内にシュートしないと相手ボールに！スピーディーな展開で面白い！



❸ **ファウルに注目！**
ファウルが多いと相手にフリースローが与えられる！

02 プロバスケの試合って実はこんなに楽しい！



屋外では、キッチンカーなどグルメはもちろん、オリジナル遊具や試合日によっては動く車体験も！会場内では、要単票品が当たる抽選会なども実施！
プロバスケは試合だけじゃない楽しみ方が満載です！

昨今、国内のバスケットボール人気は大きな高まりを見せており、B.LEAGUEへの注目もますます増しています。そうした中、プロバスケットボールチームが鈴鹿市をホームタウンとして活動を始めることは、大変喜ばしく、今後への期待が膨らみます。

2026年3月には、鈴鹿市とチームが包括連携協定を締結し、パートナーとしてともに歩み始めました。

スポーツの力でまちに元気と一体感を生み出し、地域に根ざした市民に愛されるチームへと成長してくれることを願っています。秋から始まる試合には、ぜひ多くの皆さんに会場へ足を運んでいただき、熱い声援を送っていただきたいと思います。

文化スポーツ部
部長 宮崎（みやざき） 公浩（きみひろ）

今回の特集に関するご意見・ご感想
スポーツ課
☎ 059-382-9029
FAX 059-382-9071
✉ supotsu@city.suzuka.lg.jp

バスの日

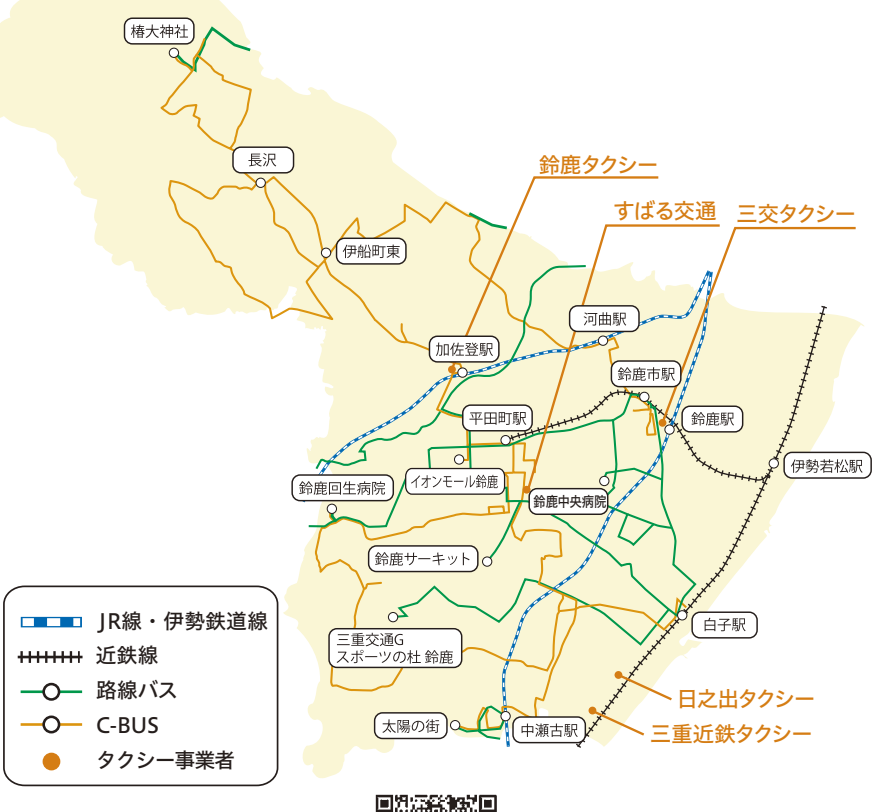
9月20日は「バスの日」公共交通でつながる、人・地域・未来

都市計画課 059-382-9024 059-384-3938

1 人と地域をつなぐ公共交通

鈴鹿市では、近鉄、ＪＲ、伊勢鉄道の鉄道網が大都市圏とを結ぶ広域幹線として、三重交通の路線バス、コミュニティバス（C-BUS）が市内幹線（一部、市外とを結ぶ）として運行されています。さらに、タクシー事業者が、鉄道やバスを補完し、公共交通ネットワークを構成しています。それぞれの交通モードが、その特性を生かし、人と地域をつなぎ、私たちの暮らしを支えています。

鈴鹿市の公共交通ネットワーク



コミュニティバス

市内には、3つの鉄道会社、路線バス8路線10系統、C-BUS4路線、タクシー事業者5社による公共交通ネットワークが広がり、市内のさまざまな場所へ移動することができます。

地域を支えてきたC-BUS

鈴鹿市コミュニティバス（C-BUS）は、2000年3月10日に運行を開始しました。今日も市民の皆さんの通勤や通学、通院や買い物など、地域の暮らしを支えています。

- 2000.3.10 県内初コミュニティバス運行開始
- 2002.7.13 累計利用者数50万人
- 2004. 8. 6 累計利用者数100万人
- 2005.10.1 南部地域に運行拡大
- 2016.10.1 新型車両（ノンステップバス）導入
- 2019.11.1 交通系ICカード導入
- 2025. 7. 1 バスロケーションシステム導入
- 2025.7.15 鈴鹿市「ミジュマルバス」運行開始

運行開始から **26年**　累計利用者数 **681万人**

2 もっと利用しやすい公共交通へ

公共交通をより利用しやすくするため、経路検索サービスやバスロケーションシステムへの対応など、官民連携の取り組みを進めています。

経路検索サービス

出発地と目的地を入力することで、鉄道、路線バス、C-BUS、徒歩などを組み合わせた経路の検索ができます。

バスロケーションシステムとは

バスの走行位置をリアルタイムで確認できる検索システムです。

Bus-Vision▶

3 あなたの利用が公共交通の未来につながります

公共交通の多くは、民間事業者によって維持されています。
一人一人が目的や行き先に応じて公共交通を利用することで、地域の移動手段を守り、育て、将来世代へ受け継ぐことにつながります。9月20日の「バスの日」をきっかけに、市内の身近な公共交通を利用してみませんか。

ミジュマルバス

みえ応援ポケモンの「ミジュマル」がデザインされた「ミジュマルバス」を運行しています。

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAMEFREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは
任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

不動産相続登記

津地方法務局 不動産の相続登記のお知らせ

管財課 ☎059-382-9009 FAX059-382-7615
※各項目の問い合わせは各欄下部をご覧ください。

■相続登記の義務化

令和6年4月1日から相続登記の義務化がスタートしました。

- 相続したことを知った日から3年以内に相続登記の申請が必要です。
- 義務化前に相続した不動産で、相続登記していない場合は、令和9年3月31日までに申請が必要です。
- 正当な理由なく義務に違反した場合は10万円以下の過料が科される可能性があります。

相続登記の申請義務化特設ページ

■住所等変更登記の義務化

令和8年4月1日から住所等変更登記の義務化がスタートしました。

- 不動産の所有者は、氏名または名称、住所に変更があったときは、その変更日から2年以内に変更登記の申請が必要です。
- 義務化前に氏名または名称、住所の変更登記を申請していない場合も令和10年3月31日までに申請が必要です。
- 正当な理由なく義務に違反した場合は、5万円以下の過料が科される可能性があります。

住民等変更登記の義務化特設ページ

■法定相続情報証明制度

相続手続には、「法定相続情報証明制度」が便利です。

- 戸籍などの書類を基に法務局が法定相続人を確認し、無料で発行する公的証明書です。
- 相続登記はもちろん、預貯金の払い戻しや相続税の申告など、さまざまな相続手続きで利用できます。

「法定相続情報証明制度」について

問合せ／津地方法務局鈴鹿出張所 ☎059-382-1171

■相続土地国庫帰属制度

相続土地国庫帰属制度とは、相続した土地を国が引き取る制度です。相続した土地の管理にお困りの方へ、将来「所有者不明土地」が発生することを予防するため、一定の要件を満たした場合に、土地を手放して国庫に帰属させることができます。

相続土地国庫帰属制度について

問合せ／津地方法務局不動産登記部門相続土地国庫帰属審査室
☎059-228-4527

■自筆証書遺言書保管制度

令和2年7月10日から自分で書いた遺言書を法務局で保管できる自筆証書遺言書保管制度がスタートしています。遺言書が発見されなかったり、書き換えられたりするトラブルを防ぐことができます。ご自身の財産を大切な人に確実に引き継ぐために、法務局をご利用ください。

自筆証書遺言書保管制度

問合せ／津地方法務局供託課 ☎059-228-4133

インフォメーション
Information
お知らせ

鈴鹿市人口減少対策会議の傍聴ができます

総合政策課 059-382-9038 059-382-9040

日 10月8日(木)14時30分から
所 市役所本館6階 庁議室
内 人口減少対策に係る意見聴取など
定 10人
※希望者多数の場合は抽選
申 当日14時から14時25分まで、会場で受け付け

令和8年社会生活基本調査を実施します

総合政策課 059-382-7676 059-382-9040

総務省では、生活時間の配分や自由時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的として、社会生活基本調査を実施します。
調査対象地域では、9月上旬から調査員が訪問し、対象世帯へ10月上中旬に調査票を配布しますので、回答へのご協力をお願いします。
問 三重県政策企画部統計課 059-224-2051

図書館（本館・江島分館）を休館します

図書館 059-382-0347 059-382-4000

蔵書点検および資料整理日のため、下記の期間休館します。
日 10月6日(火)～13日(火)
※休館中の本の返却は、本館・江島分館の夜間返却口をご利用ください。

刈り取り後の稲わらなど早期に処理を

農林水産課 059-382-9017 059-382-7610
河川雨水対策課 059-382-7614 059-382-7612

県下有数の生産量を誇る本市のノリ生産は、10月初めから養殖シーズンを迎えます。
一方、田んぼでは、稲刈りを終える時季を迎えますが、台風が接近しやすい時季でもあります。刈り取り後の稲わらなどをそのままにしておくと、大雨時に側溝や水路を詰ませ浸水被害を拡大させたり、海へ大量に流れ込み、漁業に影響を与えてしまいます。
海でこれらがノリ網に付着するとノリの品質が悪化します。取り除くには、手作業しか方法がありません。
また漁港内に流れこんでしまうと漁に出られないため、漁業者は回収作業に追われてしまいます。
このため、刈り取り後の稲わらなどは、早期のすき込みをお願いします。

広告 有料広告掲載に関するお問い合わせは、令和8年度広告代理店の株式会社亀田興業エンタープライズまで 059-374-0170

庭木1本から承ります!
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します
生垣の剪定 長さ1m 高さ2m 通常2,200円 → 特価1,100円
ガーデンエクステリア
お問い合わせ 0120-61-4128
日 9:00～17:00

特定技能外国人紹介
特定技能制度とは国内人材確保が困難な状況にある産業分野において、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れることを目的とする在留資格です。特定産業分野は介護、ビルクリーニング、工業製品製造業、建設、造船・舶用工業、自動車整備、航空、宿泊、自動車運送業、鉄道、農業、漁業、飲食料品製造業、外食業、林業、木材産業です。
お問い合わせ先
株式会社 MMK
〒513-1124 三重県鈴鹿市自動車1-17-1
TEL 059-374-0170（担当：服部）
FAX 059-374-3718
MMK株式会社 登録労働派遣 登録番号 派-0003718

広報すずか 鈴鹿市ウェブ 広告募集中
ご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ先
株式会社
亜細亜エンタープライズ
〒513-1124 三重県鈴鹿市自動車1-17番17号
TEL 059-374-0170 FAX 059-374-3718
担当：竹内 pacific.take@gmail.com

ふれあい収集の対象者を拡大します

廃棄物対策課 ☎059-382-7609 FAX059-382-2214

集積所へのごみ出しが継続的に困難な方を対象に、ごみを戸別収集する「ふれあい収集」の要件を、「要介護3以上」から「要介護2以上」に拡大します。

対 単身または世帯全員が次のいずれかに該当する世帯

○介護保険の要介護2以上の認定を受けている方

○身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳の2級以上または療育手帳Aをお持ちの方

申 9月1日(火)から、直接廃棄物対策課へ

※申込書、要綱などは市ウェブサイトからも入手できます。

※収集は、11月頃順次開始します。

年金事務所の事前予約

保険年金課 ☎059-382-9401 FAX059-382-9455

年金事務所では、年金請求の手続きや年金受給に関する相談の事前予約を電話やインターネットで受け付けています。

なお、インターネットからの予約は年金の請求に関する手続きに限ります。

予約受付専用電話

☎0570-05-4890

※050から始まる電話番号の方は、☎03-6631-7521へお掛けください。

※受付時間は、土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く8時30分から17時15分までです。

※事前予約の際は、基礎年金番号が分かるもの（年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など）をご用意ください。

問 津年金事務所

☎059-228-9112

市道の不具合を見つけたらご連絡を

道路保全課 ☎059-382-8421 FAX059-382-7612

市では、道路パトロールを行い市道の安全確保に努めていますが、パトロールだけでは道路損傷の全てを早期に発見することはできません。事故防止のためにも、不具合を発見した場合は、場所や状態などを道路保全課へご連絡ください。

※鈴鹿市LINE公式アカウントの基本メニューの損傷報告からもご連絡いただけます。

後期高齢者医療保険・国民健康保険の高額療養費制度の上限額が8月から変わりました

福祉医療課 ☎059-382-7627 FAX059-382-9455

保険年金課 ☎059-382-7605 FAX059-382-9455

高額療養費制度とは、ひと月に医療機関に支払った額が高額になった場合に、定められた上限額を越えて支払った額が支給される制度です。上限額は、個人や世帯の所得に応じて決まり、令和8年度と令和9年度の2段階に分けて見直されます。下の表は令和8年8月から令和9年7月までの内容です。令和9年8月以降の見直しについては、厚生労働省ウェブサイトをご覧ください。

※原則として、マイナ保険証を利用される方は、手続きなしで高額療養費の適用を受けられます。マイナ保険証を利用されない方は、申請により交付される限度額認定証などを医療機関などの窓口で提示してください。

適用区分		入院+外来【月額上限（世帯こと）（多数該当）※1】	入院+外来【年間上限（世帯こと）】	外来（個人こと）70歳以上のみ
70歳未満	70歳以上			
区分ア	現役並み3	27万3,000円+1%（14万1,100円）	168万円	—
区分イ	現役並み1	17万9,100円+1%（9万3,000円）	111万円	—
区分ウ	現役並み1	8万5,800円+1%（4万4,400円）	53万円	—
区分エ	一般Ⅰ・Ⅱ	6万1,500円（4万4,400円）	53万円 ※2	月額上限2万2,000円（年間上限21万6,000円）
区分オ	—	3万5,400円（2万4,600円）	29万円	—
—	住民税非課税世帯Ⅱ	2万5,700円（2万4,600円）	29万円	月額上限1万1,000円（年間上限9万6,000円）
—	住民税非課税世帯Ⅰ	1万5,700円	18万円	月額上限8,000円

※1:多数回該当とは、直近12か月以内に3回以上、上限額に達した場合に4回目から上限額が下がる仕組みです。

※2:年収約200万円未満であることが確認できた方については、年間上限41万円を適用し、令和9年8月以降に償還払いをします。

後期高齢者医療をご利用の方

国民健康保険をご利用の方

人権啓発・人権教育 研修会などの 講師を募集

人権政策課 ☎059-382-9011 FAX059-382-2214
jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

研修参加費用を市の規定に準じて助成します。

対 市内在住・在勤の方
内 各会若干名
※予算の範囲内で、応募者多数の場合は抽選
申 9月30日(水)まで（消印有効）に、申請書に必要事項を記入の上、直接、郵送または電子メールで人権政策課へ
〒513-8701　住所不要
平日8時30分～17時15分
※申請書は、人権政策課または市ウェブサイトで入手できます。
※研修後、報告書の提出が必要です。

◆部落解放研究第59回全国集会

日 10月19日(月)・20日(火)
所 広島県福山市

◆第77回全国人権・同和教育研究大会

日 11月28日(土)・29日(日)
所 埼玉県さいたま市　ほか

◆第41回人権啓発研究集会

日 令和9年2月18日(木)・19日(金)
所 滋賀県米原市、彦根市

年次有給休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう

産業政策課 ☎059-382-8698 FAX059-382-0304

働き方・休み方の改善をこれからも継続的に行うためには、計画的な業務運営や休暇の分散化につながる年次有給休暇の計画的付与制度（※1）や、労働者のさまざまな事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇（※2）の活用が効果的です。労使一体となって年次有給休暇を上手に活用するために、導入をご検討ください。市独自の取り組み事例などは「年次有給休暇取得特設サイト」をご確認、または三重労働局雇用環境・均等部室にお問い合わせください。

※1:年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を締結すれば、計画的に取得日を割り振ることができる制度です。
※2:年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を締結すれば年5日の範囲内で時間単位の取得が可能になります。

行政相談月間

市民対話課 ☎059-382-9004 FAX059-382-7660

「行政相談」とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決促進を図る制度です。総務省では、この制度を皆さんにより知っていただくため、9月および10月を「行政相談月間」として、全国的にさまざまな行事を行います。気軽にご相談ください。
※相談は無料で、秘密は固く守られます。

日 9月18日(金)、10月16日(金)
　10時～12時
所 市役所本館1階 市民ロビー

◆電話での行政相談

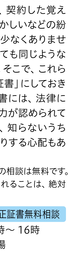
☎0570-090110
平日9時～16時45分
※土・日曜日、祝日、上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。
※IP電話などを利用する場合は
☎059-227-1100へ
※相談の電話は、相談内容の正確な把握のために録音されます。

問 三重行政監視行政相談センター
　行政監視行政相談課
　津市丸之内26-8
　津合同庁舎3階

コミュニティ助成事業で備品が整備されました

宝くじの社会貢献広報事業として、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業の助成金を活用して、より活発な地域活動を行うことを目的に、磯山町北条自治会と甲要町自治会が公民館で使用する機器や祭りで使用する備品などを購入しました。

磯山町北条自治会：プロジェクターなど


甲要町自治会：パソコンかき氷機など

10月1日から7日までは「公証週間」

市民対話課 ☎059-382-9004 FAX059-382-7660

◆大切な契約や遺言は公証役場で

お金を貸したり、不動産を売ったり、貸したりするときは契約書を作ります。しかし、せっかく作成しても、後になって、契約した覚えがない、内容がおかしいなどの紛争が生じることが少なくありません。遺言書についても同じようなことが起こります。そこで、これらの書類は、「公正証書」にしておきましょう。公正証書には、法律によっていろいろな力が認められており、紛失したり、知らないうちに書き換えられたりする心配もありません。
※公正証書についての相談は無料です。
※内容を他人に知られることは、絶対にありません。

◆公証人による公正証書無料相談

日 10月3日(土)10時～ 16時
所 津合同公証役場
定 10人（先着順）
申・問 9月11日(金)から、電話で津合同公証役場へ
　津市丸之内養正町7-3 山田ビル1階
　☎059-228-9373

鈴鹿市 LINE公式アカウント 友だち募集中

欲しい情報が届きます。
- 災害情報
- 防犯情報
- お役立ち情報
- 子育て情報
- ごみの日情報

まずは受信設定を。

障がい者就職面接会

障がい福祉課 ☎059-382-7626 FAX059-382-7607

障がい者雇用を予定している企業から、求人内容や職場環境について直接話を聞ける面接会を実施します。

対 一般企業への就職を希望する障がいのある方
日 10月15日(木)
※会場の混雑を避けるため、個別に時間を指定します。
所 市役所本館12階 1203会議室
参加企業 20社程度（予定）
料 無料
持 鈴鹿公共職業安定所（ハローワーク鈴鹿）で交付される受付票、筆記用具
申 事前に鈴鹿公共職業安定所で利用登録を行った上で、9月18日(金)までに、面接希望届を鈴鹿公共職業安定所へ
神戸9-13-3
☎382-8609（部門コード43#）
※面接希望届は鈴鹿公共職業安定所窓口で入手できます。

9月23日は「手話の日・手話言語の国際デー」

障がい福祉課 ☎059-382-7626 FAX059-382-7607

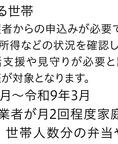
令和7年6月に、手話に関する施策を総合的に推進することを目的に「手話に関する施策の推進に関する法律（手話施策推進法）」が施行され、9月23日が「手話の日」と定められました。また、同日は国連総会で決議された「手話言語の国際デー」です。
本市では、平成31年4月に「鈴鹿市手話言語条例」を施行し、手話を使用しやすい環境づくりを推進し、手話に対する理解や普及を図っています。

空き家と終活無料相談会

住宅政策課 ☎059-382-7616 FAX059-382-9071

売却、賃貸、管理、相続、登記、境界、成年後見、耐震診断、耐震工事・リフォーム、税金、解体、空き家バンク、終活などの相談に、各専門家がお応えします。

対 市内に空き家を所有している方、市内に所有する住宅の相続や処分についてお困りの方、終活について相談したい方
日 11月29日(日)10時～12時、13時～15時
所 市役所本館12階 1203会議室
定 30～40人程度（先着順）
料 無料
協力 空き家ネットワークみえ（福）鈴鹿市社会福祉協議会
※空き家ネットワークみえは、深刻化する空き家問題に取り組むため専門家の団体により構成された組織です。
申・問 9月7日(月)から10月23日(金)までに、次の方法で住宅政策課へ
○市ウェブサイト内の申込みフォームで
○電話で
○申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で
〒513-8701住所不要
※申込書は、住宅政策課または市ウェブサイトで入手できます。



支援対象児童等見守り強化事業の募集

こども家庭支援課
☎059-382-9140 FAX059-382-9142

こどもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、子育て世帯が孤立しないようにこどもの状況把握のための見守り強化事業を実施します。

対 市内にお住まいで、支援を必要とする18歳未満のこどもがいる世帯
※保護者からの申込みが必要です。また、所得などの状況を確認し、市が生活支援や見守りが必要と認めた家庭が対象となります。
日 10月～令和9年3月
内 事業者が月2回程度家庭訪問し、世帯人数分の弁当やレトルト食品などの食材配達や、こどもの日ごろの様子を聞き取ります。家庭訪問の際は、こどもや保護者との面談を自宅内で実施し直接食材をお渡ししますので、ご在宅をお願いします。
定 20世帯程度
料 無料
申 9月18日(金)までに、電話で鈴鹿市社会福祉協議会または、申込みフォームで
☎059-373-5750

9月の納税・納付

○国民健康保険料…3期
【納期限は9月30日(水)です】

ふとん丸洗いサービスをご利用ください

長寿社会課 059-382-7935 FAX 059-382-7607

対 在宅で3カ月以上寝たきりの状態など、寝具の衛生管理が困難な40歳以上の方

日 11月中に実施

内 市の委託業者が自宅を訪問して布団を預かり、丸洗い・消毒・乾燥をしてお返しします。中ワタが、綿・合成繊維・羊毛・羽毛のいずれかの布団で、サイズは問いません。1人あたり2枚まで、1週間から10日間程お預かりします。

※毛布は対象外です。

料 無料

※貸布団は有料です。

申 9月15日(火)から10月15日(木)までに、申請書を介護支援専門員（ケアマネジャー）または、地域包括支援センターを通じて長寿社会課へ

※令和7年度までの申込期間と異なりますので、ご注意ください。

※お住まいの地区の地域包括支援センターの連絡先など、詳しくは長寿社会課へお問い合わせください。

農地利用最適化推進委員の募集

農業委員会事務局 059-382-9018 FAX 059-382-7610

対 原則市内在住者で、農業に関する識見があり、農業委員会の職務を適切に行える方で、次のいずれにも該当しない方

○法令により兼職が禁止されている方

○破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方

○禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終えていない、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

任期 委嘱日～令和11年7月19日(木)

定 1人

※応募者多数の場合は、候補者検討会議などで選定します。

報酬 条例に基づき支給

申 9月5日(土)から10月4日(日)までに必着で、所定の用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送で農業委員会事務局へ
〒513-8701　住所不要

※所定の用紙は、農業委員会事務局、地区市民センターまたはホームページからも入手できます。

令和9年度の夏季放課後児童クラブの利用案内

こども政策課 059-382-7661 FAX 059-382-9054

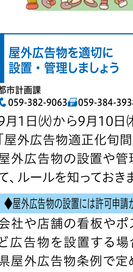
利用を検討している保護者の方は、ウェブサイトをご確認ください。

夏季放課後児童クラブ

○ひかりっ子
平田東町10-13
059-375-2468

※通年の放課後児童クラブの利用案内は、広報すずか10月号に掲載予定です。

※通年の放課後児童クラブの利用を希望する方は、夏季放課後児童クラブの申し込みはできません。



屋外広告物を適切に設置・管理しましょう

都市計画課
059-382-9063 FAX 059-384-3938

9月1日(火)から9月10日(木)までは「屋外広告物適正化旬間」です。屋外広告物の設置や管理について、ルールを知っておきましょう。

◆屋外広告物の設置には許可申請が必要です

会社や店舗の看板やポスターなど広告物を設置する場合、三重県屋外広告物条例で定める許可申請が必要です。また、設置を行う屋外広告業者は三重県知事の登録が必要です。屋外広告物の設置を依頼する場合は、登録を受けていることを確認してください。

◆禁止地域

「禁止地域」内では、自家用広告物や道標など、限られた広告物の設置のみ許可します。

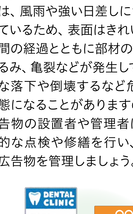
◆禁止物件

次の場所には屋外広告物は設置できません。

信号機、橋りょう、道路標識、歩道橋、道路の分離帯、トンネル、ガードレール、街路樹、歩道柵など

◆屋外広告物による危険な事故を防ぎましょう

全国的に屋外広告物の落下や倒壊による事故が発生しています。屋外に設置されている広告物は、風雨や強い日差しにさらされているため、表面はきれいでも時間の経過とともに部材の腐食、ゆるみ、亀裂などが発生して突発的な落下や倒壊するなど危険な状態になることがありますので、広告物の設置者や管理者は、定期的な点検や修繕を行い、適切に広告物を管理しましょう。



秋の全国交通安全運動

交通防犯課 059-382-9022 FAX 059-382-7603

9月21日（月・祝）から30日㈬までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。秋は日が暮れるのが早くなります。外出するときは反射材や明るい色の衣服を着用し、安全な道路横断方法を意識しましょう。また、自転車や自動車を運転するときは、早めにライトを点灯し、こどもや高齢者の方を見かけたら、スピードを控えるなど、思いやりのある運転を心掛けましょう。

運動の重点

○歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
○夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
○自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

eLTAX（エルタックス）サービス停止

eLTAXのシステム更改に伴うサービス停止期間中は、電子申告・電子納付の手続きができません。

対象サービス

○eLTAXを利用した電子申告・電子納付
○eL-QR・eL番号を利用した地方税お支払いサイト・スマホ決済アプリでの納付
○OSS（自動車保有関係手続のワンストップサービス）を利用した電子申告に伴う電子納付

日 9月19日㈯0時から24日㈭8時30分まで
問 電子申告…市民税課
059-382-9006
FAX 059-382-7604
電子納付…納税課
059-382-7831
FAX 059-382-7660

市税・国民健康保険料の夜間窓口

日 9月30日㈬17時15分～19時
所 納税課 ※入口は南玄関口のみ
内 市税の納付、国民健康保険料の納付、納付相談、口座振替の手続きなど
問 市税…納税課
059-382-9008
FAX 059-382-7660
国民健康保険料…保険年金課
059-382-9290
FAX 059-382-9455

市税の休日窓口

日 9月27日㈰9時～12時
所 納税課 ※入口は南玄関口のみ
内 市税の納付、納付相談、口座振替の手続など
問 納税課
059-382-9008
FAX 059-382-7660

インフォメーション
Information
イベント情報

第6回 すずかロゲイニング

スポーツ課 ☎059-382-9029 FAX059-382-9071

日 10月11日(日)9時30分～13時（受付9時～9時30分）
集合 ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿
内 ロゲイニングとは地図を元に、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツです。チームごとに作戦を立て、チェックポイントでは、見本と同じ写真を撮影します。チェックポイントの数字が、そのまま得点となり、より合計点の高いチームが上位です。
定 1チーム2人以上5人以下（先着順）
○ファミリーの部（100チーム）小学生以下1人以上と18歳以上1人以上
○一般の部（40チーム）中学生以上
料 中学生以上：1人500円、小学生：1人300円、未就学児：無料
※申し込み時にお支払いください。
持 スマートフォン（LINE使用）、飲み物、雨具など
主催 鈴鹿市スポーツ推進委員協議会
申 9月4日(金)から23日(水・祝)までに、申込みフォームで

三重大学 北勢サテライト市民公開セミナー in亀山

総合政策課 ☎059-382-9038 FAX059-382-9040

日 10月8日(木)13時～14時40分
所 亀山市青少年研修センター集会場（亀山市若山町7-10）
内・講師
○半導体の今とこれから～AIだけじゃないその活躍～：新田州吾（しゅうご）さん（半導体・デジタル未来創造センター教授）
○国際スポーツ大会の裏側！柔道日本代表を裏から支えるスタッフの活動とは？：川戸湧也（ゆうや）さん（教育学部准教授）
○コレステロールが高い、その原因は遺伝かも？～知ってほしい家族性高コレステロール血症～：堀美香（ゆかこ）さん（医学系研究科教授）
定 80人（先着順）
料 無料
申・問 10月2日(金)までに、電子メールで三重大学地域創生推進チームまたは申込みフォームで
✉regional-t@ab.mie-u.ac.jp
☎059-231-6271

令和8年度 鈴鹿市総合防災訓練

防災危機管理課
☎059-382-9968 FAX059-382-7603

南海トラフ地震を想定した防災訓練です。避難所の開設訓練、道路障害の復旧、救出訓練、防災展示、警察・自衛隊車両の展示、鈴鹿消防の救助訓練などを予定しています。ぜひご家族でお越しください。
日 9月27日(日)9時～12時
所 河曲小学校

親子で体験！ モーションキャプチャと胸骨圧迫

総合政策課 ☎059-382-9038 FAX059-382-9040

対 小学5・6年生とその保護者
※ご家族の見学は可能ですが、体験するのは、大人1人とこども1人のペアです。
日 9月26日(土)・27日(日)
①9時～10時30分
②10時30分～12時
③13時30分～15時
所 鈴鹿工業高等専門学校
内 映画やゲームでおなじみのモーションキャプチャで、正しい救命アクションを学ぶ
定 親子12組（各回2組）
料 無料（1人あたり別途傷害保険料50円が必要）
申 9月9日(水)までに、鈴鹿高専ウェブサイトで
※応募多数の場合は、主催者側で調整する場合がありますので、予めご了承ください。

鈴鹿大学　寄附講座

総合政策課 ☎059-382-9038 FAX059-382-9040

対 18歳以上の方
日 10月3日(土)10時～11時30分
所 鈴鹿大学（郡山町663-222）
内 対象物を「見る」だけではなく、手で触れたり、匂いを嗅いでみたり、味わったり、音を聞きながら手を動かすことで、全身の感覚を刺激し、脳の活性化を図る「臨床美術」を体験
講師 小柴博正（ひろまさ）さん（臨床美術士）
定 20人（先着順）
料 無料
申・問 電話、電子メールで鈴鹿大学または申込みフォームで
☎059-372-2121
✉soumu@suzuka.ac.jp

特別展関連講演会「絵画からよむ 弥生社会」

考古博物館☎059-374-1994📠059-374-0986

日 9月12日(土)13時30分から
所 考古博物館 講堂
内 弥生土器などに描かれた絵画から、当時の人々の世界観などについて読み解いていきます。
講師 穂積裕昌さん（三重県埋蔵文化財センター）
定 50人（先着順）
料 無料
※講演会参加者は、当日のみ特別展・常設展を無料で観覧できます。
申 当日、直接考古博物館で
※すずか市民アカデミー（まなベル）共催事業

体験特別講座「草木染め」

考古博物館☎059-374-1994📠059-374-0986

対 小学生以上
※小学生の方は、保護者の同伴（参加者1人につき1人）が必要です。
日 10月17日(土)・18日(日)
午前の部：9時30分から
午後の部：13時30分から
所 考古博物館 展示ホールおよび玄関前広場
内 ビワの染料を使って、帆布のエコバッグに模様を染め付けます。
講師 大杉淳さん（YOSOEMON）
定 各10人
※応募者多数の場合は抽選します。
料 1,500円（材料費）
申 9月19日(土)から10月4日(日)までに、考古博物館ウェブサイト内の申込みフォームまたは電話、直接考古博物館で
※1回の申し込みで2人まで可。

認知症サポーター養成講座

長寿社会課☎059-382-9886📠059-382-7607

対 市内在住・在勤・在学の方
日 10月16日(金)9時30分～11時（受付9時から）
所 鈴鹿市社会福祉センター 2階大会議室（神戸地子町383-1）
講師 鈴鹿市認知症地域支援推進員
定 50人程度（先着順）
料 無料
申・問 9月14日(月)から10月9日(金)までに、申込みフォームまたは電話で鈴鹿市社会福祉センター

オレンジのリストバンドは認知症サポーターの証し

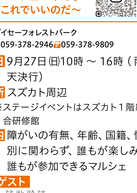
シルバーウィークこども体験博物館

考古博物館
☎059-374-1994📠059-374-0986

対 小・中学生（一部未就学児も可）
※小学3年生以下の参加者は保護者（高校生以上）の付き添い、補助が必要です。
※勾玉作り、缶バッジ作り、火起こし体験はどなたでも参加できます。
日 9月19日(土)～23日(水・祝)
所 考古博物館
内

◆毎日開催

勾玉作り、缶バッジ作り（午前）、火起こし体験（午後）
※悪天候時、火起こし体験は缶バッジ作りに変更する場合があります。



▲勾玉（白・ピンク・黒）

◆日替わり開催

○9月19日(土)アート体験
○9月20日(日)ネイチャーゲーム・ネイチャークラフト
○9月21日（月・祝）ペットボトルロケットを飛ばそう！
○9月22日（火・休）あじろ編みのかご作り
○9月23日（水・祝）似顔絵の描き方講座
料 講座ごとに異なります。
※開催時間、申込方法などは、市内小学校および市内施設で配布のチラシまたは考古博物館ウェブサイトをご覧ください。

9月は認知症月間 認知症啓発イベント

長寿社会課☎059-382-9886📠059-382-7607

日 9月12日(土)10時～15時
所 鈴鹿ハンター1階 センターコート・サブコート
内 認知症についての相談、展示、作業療法士による回想法、理学療法士による筋肉量・体脂肪率のチェック、缶バッチ作成、スクエアステップなど

インクルーシブマルシェ～みんなこれでいいのだ～

ダイセーフォレストパーク
☎059-378-2946📠059-378-9809

日 9月27日(日)10時 ～ 16時（雨天決行）
所 スズカト周辺
※ステージイベントはスズカト1階総合研修室
内 障がいの有無、年齢、国籍、性別に関わらず、誰もが楽しみ、誰もが参加できるマルシェ
ゲスト
高橋宏貴さん（ELLEGARDENドラマー）
BEAKさん（NICOTINEドラマー）
料 無料
問 instagramでインクルーシブマルシェ実行委員会アカウント：@inclusive.marche

鈴鹿市スクエアステップリーダー養成講座

長寿社会課 059-382-9886 059-382-7607

対 市内在住で、「スクエアステップリーダー」として地域でボランティア活動を行う意欲があり、3日間の講座を受講できる方

日・所

○10月9日(金)・30日(金)10時～15時30分：鈴鹿市社会福祉センター2階 大会議室（神戸地子町383-1）

○12月18日(金)10時～13時：ふれあいセンター2階 ホール（南玉垣町6600）

内 介護予防ボランティアとして、地域で活動する「スクエアステップリーダー」を養成します。

※スクエアステップとは、専用マットの上でステップを踏む運動で、転倒予防・認知機能向上・仲間づくりに役立つエクササイズです。

定 20人（先着順）

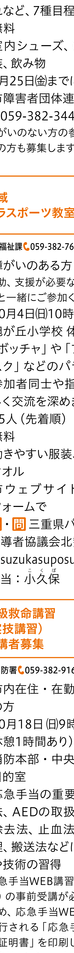
※申し込み数が少ない場合は中止することがあります。

料 無料

※リーダー認定登録料は2,200円必要です。

持 動きやすい服装、筆記用具、上靴、水分補給できる飲み物、タオル

申 9月30日(水)までに、電話で長寿社会課または申込みフォームで



鈴鹿市障がい者ふれあい運動会

障がい福祉課 059-382-7626 059-382-7607

日 10月18日(日)10時～15時

所 鈴鹿大学体育館（都山町663-222）

内 障がいのある方がスポーツの楽しさを体験し、親睦や交流を深められるボッチャや玉入れなど、7種目程度を実施

料 無料

持 室内シューズ、動きやすい服装、飲み物

申 9月25日(金)までに、電話で鈴鹿市障害者団体連合会事務局へ 059-382-3441（担当：坂）

※障がいのない方の参加やボランティアの方も募集します。

地域パラスポーツ教室

障がい福祉課 059-382-7626 059-382-7607

対 障がいのある方

※分助、支援が必要な方は付き添いの方と一緒にご参加ください。

日 10月4日(日)10時～12時

所 旭が丘小学校 体育館

内 「ボッチャ」や「フライングディスク」などのパラスポーツで、参加者同士や指導員たちと楽しく交流を深めます。

定 25人（先着順）

料 無料

持 動きやすい服装、上靴、飲み物、タオル

申 市ウェブサイト内の申込みフォームで

主催・問 三重県パラスポーツ指導者協議会北勢地域事務局 suzukasuposui@gmail.com 担当：小久保

上級救命講習（実技講習）受講者募集

中央消防署 059-382-9164 059-382-3905

対 市内在住・在勤の中学生以上の方

日 10月18日(日)9時～16時（昼休憩1時間あり）

所 消防本部・中央消防署4階 多目的室

内 応急手当の重要性、心肺蘇生法、AEDの取扱い方法、異物除去法、止血法、傷病者の管理、搬送法などについて、知識や技術の習得

※応急手当WEB講習（上級救命講習編）の事前受講が必要です。確認のため、応急手当WEB講習受講後に発行される「応急手当WEB講習受講証明書」を印刷したもの、またはスクリーンショット（画面メモ）をご準備ください。

定 20人（先着順）

料 無料

持 当日は動きやすい服装で、筆記用具、ハンカチ（タオル可）

申 9月14日(月)9時から、直接または電話で中央消防署へ

応急手当普及員（新規）講習の受講者募集

消防課 059-382-9155 059-383-1447

対 市内在住・在勤・在学する満18歳以上の方で、応急手当講習の普及啓発活動に従事できる方

日 11月21日(土)・22日(日)・23日(月・祝) 9時～18時

所 消防本部・中央消防署4階 多目的室

内 成人・小児の心肺蘇生法とAEDの取扱い、救命に必要な応急手当の実技、基礎医学などの応急手当の習得や普通救命講習の指導要領の習得

※講習の修了後に「市民・救命インストラクター」として登録すると、ボランティアとして指導ができます。

定 30人程度（先着順）

料 無料

※「応急手当指導者標準テキスト」は、各自ご購入ください。

申 9月27日(日)から10月25日(日)までに、申込みフォームで

鈴鹿地域職業訓練センター 10月募集の講座案内

鈴鹿地域職業訓練センター
☎059-387-1900 FAX059-387-1905

◆玉掛け技能講習（つり上げ荷重1ｔ以上）

日 学科：12月7日(月)・8日(火)8時40分～17時
実技：12月9日(水)・10日(木)・11日(金)8時40分～17時のいずれか1日を選択

料 1万6,005円（教材費・税込）

申 10月7日(水)9時から、電話で鈴鹿地域職業訓練センターへ

※フォークリフト運転技能講習（10月・11月・令和9年1月）も受付中です。

※受付状況はQRコードでご確認ください。

ポリテクセンター三重 11月開講コース 職業訓練受講生募集

産業政策課☎059-382-8698 FAX059-382-0304

対 求職者の方

※受講希望者は原則毎週木曜に実施する施設見学会への参加が必要です。施設見学会の日程が合わない場合はご相談ください。

日 11月4日(水)～令和9年4月26日(月)

内・**定** 電気生産システム科：18人（選考あり）

料 無料

申・**問** 9月30日(水)までにポリテクセンター三重へ
四日市市西日野町4691
☎059-320-2645

※訓練期間中、無料で託児サービスを利用できます。

第47回鈴鹿市民アイデア展

産業政策課☎059-382-7011 FAX059-384-0868

日 9月18日(金)～20日(日)9時～20時（18日は10時から、20日は17時まで）

所 鈴鹿ハンター1階 センターコート

内 市民の科学・技術への関心を高め、豊かな創造性を育むため、学習や生活などの中から生まれた小・中学生のアイデア作品を展示します。

○工夫考案（工作）部門：創意工夫されたもの、生活に役立つもの、科学的な考えに基づいた夢のあるものなど

○絵画部門：未来への夢を描いたもの、自由奔放な発想をしたもの、純粋で素朴なものなど

ファミリー・サポート・センター事業の提供会員養成講座

こども政策課 059-382-7661 059-382-9054

ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人（依頼会員）の要望に応じて、子育てを助ける有償ボランティア（提供会員）を紹介し、相互の信頼と了解の上、一時的にこどもを預かる会員組織です。学校・保育所・保育園・幼稚園などの送り迎えや、自宅でこどもを預かる提供会員の養成講座を行います。

※ファミリー・サポート・センターの運営業務は、特定非営利活動法人こどもサポート鈴鹿へ委託しています。

対 市内に在住の方（資格・年齢は問いません）

所 男女共同参画センター 研修室1

講師 医師・公認心理師ほか

定 30人

※受講された方は、提供会員として登録していただきます。

申・**問** 鈴鹿市ファミリー・サポート・センター

・059-381-1171

日付	時間	内容	日付	時間	内容
11月4日(水)	10時～12時30分	こどもの発達とこころ	11月12日(木)	10時～12時30分	こどもの権利、提供会員の役割と心得
	13時30分～15時30分	虐待と社会的養護		13時30分～16時	小児看護
11月5日(木)	9時30分～12時	こどもの病気	11月13日(金)	9時30分～12時30分	こどもの安全と対応
	13時～15時30分	こどもの遊びと生活		13時30分～14時30分	子育て支援の必要性
11月11日(水)	10時～12時	気になるこどもの支援		14時30分～15時	登録について
	13時～16時	こどもの栄養		15時～16時	講座のまとめ

スポーツの杜 鈴鹿

9月の休業日…7日(月)営業時間 9時～22時

庭球場 059-372-2285　体育館 059-372-8850
水泳場 059-372-2250
サッカー・ラグビー場 059-372-2511
※施設の利用状況は各施設にお問い合わせください。

◆アーチェリー体験会

開催日に11月21日(土)を追加します。

対 身長145㎝以上の方

所 多目的広場

定 各日10人（先着順）

持 運動のできる服装・飲み物

日 9月19日、10月3日・31日、11月21日 各土曜日 10時～12時

講師 三重県アーチェリー協会公認指導員　**料** 1回500円

※スポーツ傷害保険料込み、当日払い

申・**問** 必要事項を記載し電子メールで三重県アーチェリー協会へ maa.fukyu@gmail.com　担当：溝口（みぞぐち）

○参加者氏名と年齢　※参加者が未成年の場合は保護者氏名も必要です。

○電話番号

○参加希望日（第1希望日、第2希望日）

◆短期教室

所 水泳場 会議室またはスタジオ

申 9月8日(火)から、直接水泳場窓口または短期教室申込みフォームで

問 SSGスポーツクラブ

059-392-7071

平日9時～20時

教室	対象	日程	時間	定員	参加料	持ち物
YUBAメソッド ～ボイトレ入門～	18歳以上の方	10月6日(火)	11時～12時	20人	1,100円	飲み物
きほんのヨガ	18歳以上の女性	10月7日(水)		15人	1,100円	ヨガマット
運動と英語のジーウィー	未就園児(0～3歳)と保護者	10月13日(火)	10時～11時	15組	1,450円	ー
ソクササイズ ～足圧体験会～	18歳以上の方(2人1組)	10月14日(水)	10時30分～12時	10組	1,200円※1	※2
はじめてのピラティス	18歳以上の方	10月16日(金)	11時～12時	15人	1,100円	ヨガマット
はじめての腸活ヨガ	18歳以上の女性	10月20日(火)		15人	1,100円	
ウォーキングエアロ	18歳以上の方	10月26日(月)		20人	1,100円	室内シューズ
YUBAメソッド ～ボイトレ. レベルアップ～		10月30日(金)		8人	1,500円	飲み物

※1:ペア料金　※2:タオル、バスタオル、あれば5本指ソックス

10月の相談

相談名	とき		ところ	問合せ
一般相談	月～金曜日 ※祝休日を除く	8:30～17:15	市役所本館 2 階 （市民対話課）	市民対話課 ☎059-382-9004 FAX059-382-7660 ※総合相談は、弁護士、行政相談委員、司法書士、土地家屋調査士による相談です（行政相談委員のみ予約不要）。 ※弁護士相談・交通事故相談・司法書士相談は、相談後3カ月間次の予約ができません。 ※司法書士の予約は、9月28日(月)から受け付けます。
◎弁護士相談	2・9・16・23・30日	10:00～12:00 13:00～15:00		
◎交通事故相談	27 日	13:00～15:00		
◎総合相談	16 日	10:00～12:00 13:00～15:00		
◎行政書士相談	27 日	10:00～12:00		
◎外国人のための行政書士相談	8 日	10:30～12:00		市民対話課外国人交流室 ☎059-382-9058
女性のための電話相談	1・2・6・8・9・13 15・16・22・27 29・30日	10:00～12:00 13:00～16:00	―	電話相談専用 ☎059-381-3118 男女共同参画課 ☎059-381-3113 FAX059-381-3119
人権相談	月～金曜日 ※祝休日を除く	8:30～17:15	市役所本館 4 階 （人権政策課）	人権政策課 ☎059-382-9011 FAX059-382-2214
人権擁護委員による人権相談	2 日	13:00～16:00	庄野公民館	
教育相談	月～金曜日 ※祝休日を除く	8:30～17:15	市役所西館 2 階 （こども家庭支援課）	こども家庭支援課 ☎059-382-9140 FAX059-382-9142
女性相談				
家庭児童相談				
児童虐待・DVに関する相談				
発達相談			市役所西館 1 階 （こども家庭支援課）	こども家庭支援課 ☎059-382-9030
電話育児相談	火～土曜日	8:30～17:15	子育て支援センター りんりん	子育て支援センターりんりん ☎059-372-3338 FAX059-372-3303 ※第 2 火曜日は除く
	月～金曜日	9:00～15:00	子育て支援センター ハーモニー	子育て支援センターハーモニー ☎059-383-7750 FAX059-383-1643 ※第2金曜日・第4金曜日は除く
◎年金事務所出張相談	14・28日	10:00～15:00	鈴鹿商工会議所別館	日本年金機構津年金事務所 ☎059-228-9112（※）
◎建築士による住まいの相談	毎月第3木曜日	9:00～16:00	市役所本館 9 階 （建築指導課）	建築指導課 ☎059-382-9048 FAX059-384-3938
消費生活相談	月～金曜日 ※祝休日を除く	10:00～17:00	鈴鹿亀山消費生活センター （鈴鹿ハンター 2 階）	鈴鹿亀山消費生活センター ☎059-375-7611 FAX059-370-2900 電話相談：9:00～12:00、13:00～17:00

◎印は予約制です。
※年金事務所出張相談の予約は、電話の音声ガイダンスに従い、1（相談の予約）→2（職員にご用の方は）の順に操作してください。

図書館

開館時間・電話番号
〇本館　　9時～19時 ☎059-382-0347
（土・日曜日、祝日は9時～17時）
〇江島分館9時～17時 ☎059-387-0665

10月の休館日
金曜日、6日(火)～13日(火)
※特別整理期間のため、10月6日～13日までの間、図書館は休館となります。

便利な電子図書館もご利用ください！

10月の配本／ふれあいライブラリー（公民館・ふれあいセンター）

天候などの影響により、遅延・中止する場合がありますのでご了承ください。

19日（月）		21日（水）		22日（木）	
鈴峰	10:00～10:30	石薬師	10:00～10:30	神戸	9:30～10:00
加佐登	11:00～11:30	牧田	11:00～11:30	清和	10:15～10:45
合川	13:30～14:00	愛宕	13:30～14:00	飯野	11:00～11:30
天名	14:30～15:00	白子	14:20～14:50	井田川	13:30～14:00
稲生	15:30～16:00	若松	15:20～15:50	国府	14:20～14:50
				住吉	15:10～15:40
26日（月）		**28日（水）**		**1日（木）・29日（木）**	
久間田	10:00～10:30	庄内	10:00～10:30	椿	10:00～10:30
河曲	11:00～11:30	庄野	11:00～11:30	深伊沢	10:50～11:20
郡山	13:30～14:00	一ノ宮	13:30～14:00	旭が丘	13:30～14:00
栄	14:30～15:00	長太	14:30～15:00	ふれあいセンター	14:20～14:50
鼓ヶ浦	15:30～16:00	箕田	15:30～16:00	玉垣	15:10～15:40

考古博物館

開館時間・電話番号
9時～17時（入館は16時30分まで）
☎059-374-1994

10月の休館日
5日(月)・13日(火)・19日(月)
20日(火)・26日(月)

寺谷みこ

体験講座［勾玉（まがたま）作り］

と　　き 土日・祝休日　※3日(土)・25日(日)を除く
受付時間 9時～10時、13時～14時
体験料 300円
定　　員 12席（事前申込制・先着順）
※1席につき、体験者4人までです。
申込み 電話または窓口で
※前日までの予約を優先します。

公共施設予約システム

市内の文化・スポーツ・公園などの施設の空き状況の確認や利用申込にご活用ください。
ご利用には利用者登録が必要です。

childcare room

子育てルーム

すくすくファミリー教室

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187

対 市内に住民登録のある方　所 保健センター
料 無料　申 すずっこ子育てアプリ

コース名	対　象	開催日	時　間	予約開始日
離乳食コース	令和8年4～6月生まれの乳児の保護者	10月2日(金)	10時～11時30分	9月10日(木)
むし歯予防コース（乳児）	8～11カ月の乳児とその保護者	10月29日(木)	10時～11時30分	9月15日(火)

※すくすくファミリー教室の予約は、アプリのみの受け付けとなります。

こころの健康セミナー『出産前後をこころ穏やかに過ごすコツ』

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187

対 市内に住民登録のある妊産婦とそのご家族、妊産婦の支援に関わる方
日 10月18日(日)10時～11時30分
所 保健センター
内 助産師による講話、からだとこころをほぐす体操
講師 山中希和（やまなかきわ）さん（助産師）
定 20組（先着順）
料 無料
申 9月7日(月)から、すずっこ子育てアプリまたは申込みフォームで

健康診査

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187

妊婦・産婦の方が受けられる健康診査

○妊婦健康診査／妊娠中14回分、県内の協力産科医療機関で、公費負担で受けられます。
○妊婦歯科健康診査／妊娠中1回、市内の協力歯科医療機関で、公費負担で受けられます。
○産婦健康診査／産後2回（2週間・1カ月）、県内の協力医療機関で、公費負担で受けられます。

お子さんが受けられる健康診査

乳児健康診査／乳児期に3回（1カ月・4カ月・10カ月）に、市内の協力医療機関で、公費負担または一部公費負担で受けられます。

新生児聴覚スクリーニング検査

市内の協力医療機関で、一部公費負担で受けられます。

こどもの予防接種

地域医療推進課 ☎059-382-9291 FAX059-384-5670

HPVワクチン

対 平成22年4月2日から平成27年4月1日生まれの女性
※平成22年4月2日から平成23年4月1日生まれの方（高校1年相当）は令和9年3月31日までの接種になります。
所 実施医療機関（QRコード参照）
料 無料（対象期間内に限る）
持 予防接種予診票、母子健康手帳、マイナンバーカードなど
※予診票がない方は、母子健康手帳と保護者・お子さんの本人確認書類を持参の上、地域医療推進課または地区市民センターで入手してください。

こんにちは赤ちゃん訪問

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187

赤ちゃんがいるご家庭に、「こんにちは赤ちゃん訪問員」が訪問します。事前アンケートをすずっこ子育てアプリから提出し、訪問による面談を実施します。また訪問の機会に合わせて、妊娠支援給付金の申請ができます。

対 令和8年8月生まれの赤ちゃんがいるご家庭
内 市の子育てサービスの紹介、子育て情報の提供 など
料 無料
※詳しくは、9月下旬に案内を郵送します。
※生後28日以内の方は、母乳相談もできる新生児訪問があります。ご希望の方は、こども保健課へお申し込みください。

すくすく広場

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187

対 市内に住民登録のある方
日 9月25日(金)、10月23日(金)9時30分～11時
所 保健センター
内 育児相談・栄養相談・助産師によるおっぱい相談（先着12人）・身体計測
※相談希望者は母子健康手帳を持参ください。
※状況に応じて、入館人数を調整する場合があります。

市内へ転入された方（妊産婦、乳幼児・小中学生の保護者の方）へのお知らせ

こども保健課 ☎059-382-2252 FAX059-382-4187
地域医療推進課 ☎059-382-9291 FAX059-384-5670

各種健診の受診票の交換・交付、予防接種の予診票の交付は、保健センター（平日8時30分～17時15分）が窓口です。必要書類は、下記をご覧ください。

「妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査・産婦健康診査の受診票」の交付

持 母子健康手帳、前市町村の受診票、申請者の本人確認書類（運転免許証など）、在留カード（外国籍の方）
問 こども保健課

「乳児健康診査（1カ月児・4カ月児・10カ月児）の受診票」の交付

※4カ月児・10カ月児は地区市民センターでも交付できます。
持 母子健康手帳、前市町村の受診票（交付されている方）、在留カード（外国籍の方）
問 こども保健課

「予防接種の予診票」の交付

持 母子健康手帳（接種履歴のわかるもの）、お子さんと保護者の本人確認書類
問 地域医療推進課

がん集団検診のご案内

※検診車（バス）で受ける検診です。

地域医療推進課 ☎059-327-5030 FAX059-384-5670

申込期限　9月24日㈭まで（必着）

※先着順ではありません。
※応募者多数の場合は抽選します
（落選した方には9月末ごろ、はがきで別日を通知します）。

対 市内に住民登録のある方
※検診部位について治療中・経過観察中の方を除く
※持病のある方は主治医にご相談ください。
※同じ種類の検診は、年度内に1回のみです。
※市民税非課税世帯・生活保護世帯の方は無料です
（乳がん検診は除く）。

日 午前の部：9時～11時
午後の部：13時～15時

所 保健センター

申
・市ウェブサイト・ファクス
（申込期間中24時間受付）
・地区市民センター窓口、
保健センター2階窓口、
電話（平日8時30分～17時15分）
・はがき
〒513-0809
西条5-118-3「がん検診担当」宛
※はがき・ファクスには「氏名・住所・生年月日・電話番号・希望する検診名・希望日（午前・午後）」を記入してください。

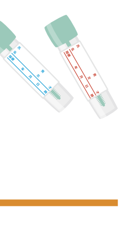
検診種類		対象	費用	10月22日㈭ 午後	11月6日㈮ 午前	11月6日㈮ 午後	11月8日㈰ 午前	11月8日㈰ 午後	11月30日㈪ 午前	11月30日㈪ 午後
胃がん（バリウム）		40歳以上	2,000円	／	○	／	○	／	○	／
大腸がん（検便）（免疫便潜血2日法）		40歳以上	600円	○	○	○	○	○	○	○
		事前に採便容器を郵送しますので、2日分の便を採って、検診日当日に持参してください。								
乳がん	超音波（エコー）	20～39歳の女性	1,500円	／	○	○	○	○	○	○
乳がん	マンモグラフィ	40歳以上の女性	2,000円	○	○	○	○	○	○	○
		40歳以上の方に国が推奨する検査方法はマンモグラフィです。妊娠中の可能性がある方等でマンモグラフィでの検診が受診できない方はご相談ください。								
子宮頸がん（細胞診）		20歳以上の女性	1,300円	○	○	○	○	○	○	○

※託児サービスはありませんが、検診時のみ職員による見守りを行います（土日祝除く）（予約不要）。

注意事項

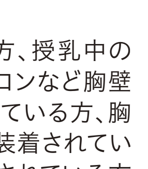
胃がん（バリウム）

妊娠中（可能性含む）の方、胃・大腸の手術を受けたことがある方は受診できません。また、問診の結果、受診できない場合があります。
※検診前日21時以降は飲食、喫煙をしないでください。
※内服が必要な方は、主治医にご確認ください。



大腸がん（検便）（免疫便潜血2日法）

痔出血や便に血が混じるなど明らかな出血症状がある方、生理中の方、腹痛や下痢便などの消化器症状のある方、1週間以内にバリウム検査を受けた方は受診できません。



乳がん

▼超音波（エコー）

妊娠中・授乳中の方も受診可能ですが、正確な判定ができない場合があります。

持 バスタオル

▼マンモグラフィ

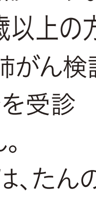
妊娠中（可能性含む）の方、授乳中の方、ペースメーカー・シリコンなど胸壁や乳房内に人工物が入っている方、胸部リザーバー（ポート）を装着されている方、V-Pシャントを施行されている方は受診できません。

持 バスタオル

子宮頸がん（細胞診）

生理中の方は受診できません。また、性経験がない方、妊娠中（可能性含む）の方で受診を希望される方は医療機関へご相談ください。
※前日から洗浄と性交は避けてください。

混雑を避けるため、検診日までに受付時間の案内などを郵送します。同封の問診票を記入の上、指定された時間内にお越しください。



結核健診（胸部X線）のご案内

※検診車（バス）で受ける検診です。

地域医療推進課 ☎059-327-5030 FAX059-384-5670

感染症法に基づく法定検診です。

対 市内に住民登録のある65歳以上の方
※今年度中に、市が実施する肺がん検診や職場などで胸部X線検査を受診予定の方は受診できません。
※タバコを吸っている方などは、たんの検査が必要な場合もありますので、肺がん検診をおすすめします。

日 9月30日㈬　料 無料

申 電話で地域医療推進課へ

ところ	時間
石薬師公民館	9時～9時30分
庄野公民館	10時～10時30分
稲生公民館	11時～11時30分
白子地区市民センター	13時～14時
長太公民館	14時30分～15時
保健センター	15時30分～16時

医師による市民健康講座「気づくことが第一歩～乳がんの早期発見と予防～」

地域医療推進課 ☎059-327-5030 FAX059-384-5670

ご自身の健康のために、ぜひこの機会にお越しください。

対 市内に住民登録のある方

日 10月15日㈭13時15分～14時30分

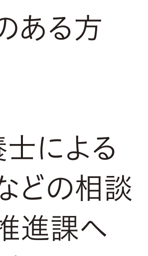
所 ふれあいセンター
ふれあいホール（南玉垣町6600）
※駐車場に限りがありますので、なるべく乗り合わせでお越しください。

講師 金兒博司（かねこひろし）さん（外科医）

定 200人（先着順）

料 無料

申 電話で地域医療推進課へ



健康・栄養相談

地域医療推進課 ☎059-327-5030 FAX059-384-5670

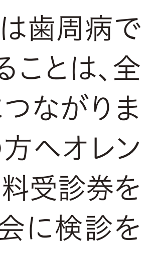
対 市内に住民登録のある方

日 随時（予約制）

所 保健センター

内 保健師・管理栄養士による生活習慣病予防などの相談

申 電話で地域医療推進課へ
※お子さんに関する相談は、電話でこども保健課へ
☎059-382-2252



歯周病検診無料受診券を送付しました

地域医療推進課 ☎059-327-5030 FAX059-384-5670

歯を失う原因の約4割は歯周病です。歯と口の健康を守ることは、全身の健康を守ることにつながります。8月下旬に、対象の方へオレンジ色の封筒に入れて無料受診券を送付しました。この機会に検診を受けましょう。

対 市内に住民登録のある方で以下に該当する方
・30歳（平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ）
・40歳（昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ）
・50歳（昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ）
・60歳（昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ）
・70歳（昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ）
※受診券が届いていない対象の方は、地域医療推進課へお問い合わせください。

今日からできる！からだ改善プログラム～ウォーキング中級編～

地域医療推進課 ☎059-387-9030 FAX059-384-5670

対 市内に住民登録のある20歳以上の方

日 10月27日㈫10時～12時

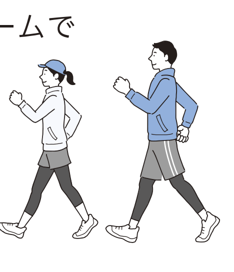
所 保健センター

内 生活習慣病予防の講話とウォーキング体験

定 20人（先着順）

料 無料

申 電話で地域医療推進課または申込みフォームで



骨こつ教室「骨の健康で未来を守る！骨粗鬆症の最先端医療チェックと無理なく続ける骨活の工夫」

地域医療推進課 ℡059-327-5030 ✉059-384-5670

対 20歳から64歳までの方
※骨粗しょう症の治療中の方は参加できません。
日 10月19日(日)10時～11時30分
内 保健センター
申 骨粗しょう症の予防の講話、簡易骨密度測定など
定 20人(先着順)
申 無料
期 9月8日(火)8時30分から、電話で地域医療推進課または申込みフォームで

骨密度チェック（簡易骨密度測定会）

地域医療推進課 ℡059-327-5030 ✉059-384-5670

対 20歳以上の市民
※骨粗しょう症の治療中の方は参加できません。
日 10月19日(日)13時30分～15時30分
※1時間程度かかります。
内 保健センター
申 簡易骨密度測定、骨折危険度チェック、ミニ講話、栄養相談(希望者)
定 70人(先着順)
申 無料
期 9月8日(火)8時30分から、電話で地域医療推進課へ

高齢者在宅訪問歯科健診

地域医療課 ℡059-382-9267 ✉059-382-9455

在宅で介護をしながら、歯科医院への通院が困難な方を対象に、歯科医師や歯科衛生士が自宅を訪問し歯科健診を行います。
内 在宅要介護3以上の方で、後期高齢者医療制度に加入する市内在住の方
日 10月1日(木)～12月28日(月)
内 口腔内(歯・義歯・かみ合わせの確認)、口腔機能評価など
※受診後に簡単なアンケートをお願いする予定です。
申 無料(対象期間内に1回)
定 75人(応募者多数の場合は選考)
期 9月11日(金)までに、調査票に訪問歯科健診の希望の有無を記入の上、同封の返信用封筒で福祉医療課へ
※調査票は、対象の方に8月下旬に送付します。

しゃべり場「おむすび」

地域医療推進課 ℡059-327-5030 ✉059-384-5670

あなたの日頃のストレスや悩み事を話してみると、心が軽くなるかもしれません。
聴き方を学んだスタッフがゆっくりお聴きします。
日 10月9日(金)、11月13日(金)、12月11日(金)
13時～16時(出入り自由)
※1人あたりの相談時間は1時間が目安です。
内 保健センター
申 無料
申 事前に電話で「いのちと心を守る鈴鹿市民の会」へ
090-1620-5087
担当 杉本信之
※悪天候や感染症の影響などにより中止する場合があります。
事前にご確認ください。

シニア女性のための健康講座

産業振興課 ℡059-382-9098 ✉059-382-0304

スキンケアやメイクなど化粧行為を通して、心身機能や生活の質の維持向上など健康寿命の延伸を目指します。
対 市内在住の60歳以上の女性
日 10月29日(木)13時30分～15時
内 鈴鹿市シルバー人材センター1階 研修室2
定 15人(応募多数の場合は抽選)
申 無料
申 ・**期** 9月24日(火)から30日(水)までに、直接または電話で
シルバー人材センター へ
059-382-6092

市民公開講座

「がん治療、お金はいくらかかる？」～知らないと困る医療費と選択～

地域医療推進課 ℡059-382-9291 ✉059-384-5670

「がんと診断されると、実際にどのくらいのお金が必要になるのか。」ファイナンシャルプランナーが治療費・入院費・通院費など、現実的な金額を解説します。さらに高額療養費制度や公的保障や治療と生活のバランスについても紹介します。希望者は病院見学ができます。
日 9月27日(日)14時～16時
(受付13時30分から)
内 鈴鹿医療科学大学附属桜の森病院 多目的ホール
(南玉垣町7300-1、駐車場あり)
定 50人
申 無料
申 ・**期** 9月18日(金)までに、電話で鈴鹿医療科学大学附属桜の森病院へ
059-340-7411
平日9時30分～17時

鈴鹿医療科学大学　市民公開講座

地域医療推進課 ℡059-382-9291 ✉059-384-5670

その「気づき」が、命を守る！高齢者体験

年齢を重ねると、体の感覚は少しずつ変わります。
専用の装具をつけて、「見えにくさ」や「歩きにくさ」、「不便さ」など、「気づき」を体験してみませんか。
※動きやすい服装でご参加ください。
日 10月10日(土)
10時30分～12時(受付10時から)
内 鈴鹿医療科学大学
白子キャンパス 講堂
(南玉垣町3500-3)
講師 久保田千景さん
(鈴鹿医療科学大学救急救命学科准教授)
定 40人程度
申 無料
申 不要
主催・問 鈴鹿医療科学大学救急救命学科
059-340-0550
担当：久保田

美味しく食べて元気！薬剤師と学ぶ！健口講座

お口と筋肉の元気を保ち脱水を防ぐコツを、イスやイケ体操を交えて薬剤師がわかりやすくお話しします。
日 10月25日(日)13時～14時30分
(受付12時30分から)
内 鈴鹿医療科学大学
白子キャンパス1号館7階
1701講義室(南玉垣町3500-3)
講師 二村超彦さん
(鈴鹿医療科学大学薬学部教授)
定 100人程度(先着順)
申 無料
申 10月19日までに、申込みフォームで
鈴鹿医療科学大学 薬学部
059-340-0550
sadapon@suzuka-u.ac.jp
担当：菅菱
※講演会終了後、希望される方にキャンパス見学を実施します。

まちの掲示板

市内で開催される
イベント情報などをお届け

みんなで語り合おう、分かち合おう。そして笑おう。

文学の窓 090-6577-7741

対18歳以上 日9月10日㈭13時30分 所(一社)COCOLO(道伯5-22-32) 料無料 申電話で
内読書療法を用いて感情について自由に語り合う。

健康寿命を延ばす、活躍するための講座

(一社)100歳大学
中田(なかた) 090-4083-1648

日内10月10日㈯目の健康、21日㈬野菜と健康、11月3日(火・祝) 芋掘り 所鈴鹿市社会福祉センター 料1回300円(11月3日のみ1,000円) 申電話で

市民登山大会 鈴鹿山岳協会-入道ヶ岳-

鈴鹿山岳協会　島田(しまだ)
koji_shimada_gozira@yahoo.co.jp

対1000m級の山を自力で登れる方 日9月27日㈰ 料無料※保険各自 申9月14日㈪までに、氏名、住所、年齢、連絡先をメールで 内入道ヶ岳※椿神社集合 定先着20人

芋掘り、木の実拾い等、秋の自然を楽しみませんか?

(特非)こどもサポート鈴鹿
059-383-1322(平日9時30分～15時30分)

対未就学児と保護者 日10月18日㈰10時～15時 所加佐登神社みささぎの郷 料1家族1,500円 申電話で 内焼き芋、豚汁も味わいます。※天候による内容変更あり

ひきこもりの方のためのなんでも相談会

(福)鈴鹿市社会福祉協議会 059-373-5750
s.shakyo@suzuka-shakyo.or.jp

対中学校卒業以上の方(家族のみの参加可) 日9月24日㈭10時～16時 所鈴鹿市社会福祉センター　小会議室 料無料 申電話またはメールで 内相談会を開催

鈴鹿市民あるこう会 参加者募集

鈴鹿市民あるこう会
鈴木利昭(すずきとしあき) 080-1611-9264

対どなたでも 日所9月20日㈰7時30分近鉄白子駅集合
料300円(当日徴収します)
内白子駅～㈱フジクラ～田古知川～千代崎駅→白子駅

鈴鹿市バドミントンクラブ対抗戦

鈴鹿市バドミントン協会
suzukabad@yahoo.co.jp

対市内で活動する団体
日10月25日㈰
所西部体育館
料1チーム8,000円
申9月26日㈯までに、メールで

アドラー心理学で子育てやってみませんか?

鎌田(かまだ) cozy.biyori@gmail.com

対子育て中の方、アドラー心理学に興味のある方 日9月17日㈭10時～12時 所鈴鹿市社会福祉センター 料100円 申メールで 内子育ての困り事を話しましょう。

シニアリトミック

前田江理子（まえだえりこ）
090-3566-9225

対60歳以上の方 日9月29日(火)、10月27日(火)10時～11時 所白子コミュニティセンター 料1回600円 申電話で 内音楽に親しみながら脳の活性化を

秋季テニス教室

橋本大（はしもとだい） 090-9175-8945
nfdwy463@yahoo.co.jp

対中学生以上一般の方 日9月19日(土)から毎週土曜日18時～21時　前後半あり（全10回） 所市立テニスコート 料6,500円（別途保険料あり） 申メールで

第4回三重ハーモニカ街道演奏会

樋口美穂（ひぐちみほ）
090-9902-3677

日9月27日(日)開演13時（開場12時30分） 所ふれあいセンター　ふれあいホール 料無料 内三重のハーモニカ愛好家が演奏。哀愁ある心地よい音色で癒しのひと時を

ガッツリ祭　元気フリーマーケット出店者募集！

西条発展会事務局
059-384-2122

日11月1日(日)9時～15時
所西条中央公園
料2,500円（2.5m×2.5m/限定60ブース）
申西条発展会ウェブサイトで

第30回かるがも演奏会（吹奏楽コンサート）

かるがもブラスアンサンブル
https://www.karugamobrass.com

日11月22日(日)13時30分開演（開場13時） 所イスのサンケイホール鈴鹿 料無料 内交響詩「ローマの祭り」、「天空の城ラピュタ」、「好きすぎて滅！」ほか

ほんものの川柳を目指す勉強会

鈴鹿川柳会白子教室
芦田（あしだ） 090-6571-1779

日9月16日(水)、10月21日(水)13時から 所白子コミュニティセンター 料300円 申電話で
内川柳の基本の勉強
講師:吉崎柳歩（よしざきりゅうほ）

ファミリーエンジョイテニス参加者募集

日本女子テニス連盟　三重支部（打田（うちだ））
090-4118-8355 jltfmie@gmail.com

対テニス未経験の3歳～小学生とその保護者 日11月1日(日)10時～12時（受付9時30分～） 所三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（屋内シェルターコート）

鈴鹿不登校を考える親の会

「つぅの会」不登校・ひきこもり親の会
橋本（はしもと） 080-1987-4008 tsuunokai@gmail.com

日毎月第2火曜日19時～21時（9月8日、10月13日） 所鈴鹿市社会福祉センター 料200円
申不要 内不登校のこどもを持つ親同士の語り合いが中心です。

モルック無料体験会参加者募集

楽しいモルッククラブ鈴鹿
molkkysuzuka@gmail.com

日毎月第1、第2土曜日8時30分～10時 所桜の森公園（自由広場） 料無料 申メールで 内モルックを楽しむ気楽なクラブです。※初心者歓迎

鈴鹿女声50周年コンサート うたのおくりもの

高浪則子（たかなみのりこ） 090-9170-5669

日10月17日(土)13時30分開演（13時開場） 所ふれあいセンターふれあいホール 内女声コーラスコンサート 料無料ですが整理券が必要です。

11月号掲載分募集

問 情報政策課 059-382-9036

9月14日(月)9時から18日(金)17時までに、次の方法で情報政策課へ
ファクス(F059-382-2219)
直接窓口へ

※原稿規格はタイトル24文字以内、本文80文字以内(厳守)です。 ※ファクス、直接申し込む方は専用の依頼用紙で提出してください。 ※ファクスの方は、情報政策課へ受信確認の連絡をしてください。 ※市内で開催するものに限ります。 ※営利、宗教、政治活動、その他公序良俗に反すると認められるものは、お断りします。 ※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。 ※同一申込者または同等の掲載内容のものは2カ月に1回の掲載とします。(9月号掲載→11月号以降)※掲載の都合上、内容を省略、編集することがありますのでご了承ください。

鈴鹿市の情報発信

鈴鹿市公式X

鈴鹿市公式
facebook

鈴鹿市LINE
公式アカウント

マチイロ

広報すずか
音声・電子版

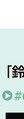
鈴鹿市公式
インスタグラム
SUZUKACITY_OFFICIAL

マイ広報紙

鈴鹿市公式
YouTube

テレビ広報
「鈴鹿五感」YouTube配信中!

▶#66 長太天王祭



400年以上、地域で守られてきた疫病除けの行事で、令和8年3月に鈴鹿市指定文化財に、山車の巡航や山車に飾る108つの提灯、獅子舞など祭りの様子を紹介します。

ラジオ広報すずか Suzuka Voice FM 78.3MHz

鈴鹿市からのお知らせ（5分間）	月・水・金曜日	火・木曜日	土・日曜日
	7時50分 16時30分	8時03分 17時30分	7時54分 13時54分

※パソコンやアプリでも聞けます。詳しくはSuzuka Voice FMのウェブサイトで

ひろげよう 人権尊重の輪

守りたい大切ないのち「自殺予防週間」

9月10日はWHO（世界保健機関）が定めた世界自殺予防デーです。また、自殺について誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及啓発する期間として、毎年9月10日から16日までを「自殺予防週間」としています。

悩んだりつらい時は、一人で抱え込まず、身近な人や相談機関へ話してみましょう。また、あなたの身近に、悩みや問題を抱えてつらい思いをしている人がいたら、声をかけ、寄り添い、話を聞き、必要に応じて専門機関を紹介してください。あなたの「気づき」で救える命があります。大切ないのちを守るため、一人一人ができることから始めてみましょう。

三重県こころの健康センターでは、自殺予防・自死遺族電話相談を祝休日・年末年始を除く月曜日から金曜日13時から16時まで実施しているほか、予約制で専門面接相談も実施しています。相談したい方は、

相談専用電話番号059-253-7823、フリーダイヤル0120-01-7823（三重県内のみ）へお掛けください。

地域医療推進課
☎059-387-5030 FAX 059-384-5670
人権政策課
☎059-382-9011 FAX 059-382-2214

まちの出来事

ひまわり

7月は若松北に、8月は近鉄柳駅付近の農地に新しくひまわり畑が登場し、若松北では約2000本、柳駅付近では約8000本のひまわりが咲き誇りました。

栽培したのは就労継続支援B型事業所の「わか菜の杜」さん。街の景観を良くすることやひまわりを育てる利用者のやりがいと、それを見る誰もに楽しんでもらいたいというユニバーサル農業、農福連携を意識した取り組みです。

満開のひまわり畑には、お花見を楽しむ方や、沿線を走る電車との共演をカメラに収めようとする方で賑わっていました。

すずかデータバンク ［7月31日現在］

火災	件　数/4件、うち建物4件（49件、3件減）
救急	出動数/1,019件（6,492件、104件減）
交通	事故数/533件、うち 人身事故28件（3,477件、122件増） 死者数/1人（2人、1人減） 傷者数/37人（209人、40人増）
人口・世帯数	人口/192,056人（141人減） 世帯数/90,991世帯（13世帯増）

（　）内の数字は1月からの累計とその前年との比較です。

事故数などは暫定数です。

（　）内の数字は前月との比較です。

女性ライダーが輝いた夏 鈴鹿4耐

鈴鹿8時間耐久レースが、それまでのノンタイトルから世界耐久選手権に昇格した1980年、アマチュアライダーの祭典として誕生したのが鈴鹿4時間耐久レース（鈴鹿4耐）でした。その頃からのバイクブームもあって人気は瞬く間に沸騰、数多くの有力ライダーを輩出しました。

鈴鹿4耐黎明期に、ひときわ注目を集めたのが女性ライダーの挑戦。実はその数年前まで女性は2輪レースには出場できないというルールでしたが、さまざまな働きかけと活動実績によってその壁を破り、女性に2輪モータースポーツの門戸を開いたのが堀（ほり）ひろ子（こ）さん（故人）でした。腰山（こしやま）（旧姓 今里（いまさと））峰子（みねこ）さんと組んで出た第1回大会では、予選でポールポジションを獲得し、大きな反響を呼びました（決勝はリタイア）。

現在、鈴鹿市役所には翌年の第2回大会に同じコンビで参戦し、完走したマシンを展示中です（10月30日㈮まで 途中展示中断あり）。女性ライダー達が輝いた45年前の夏を実感してください。

■中野能成（なかの よししげ）
（鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局）

今も2輪レースを楽しむ腰山峰子さん（尼崎市）

地域づくり研修生がつくる

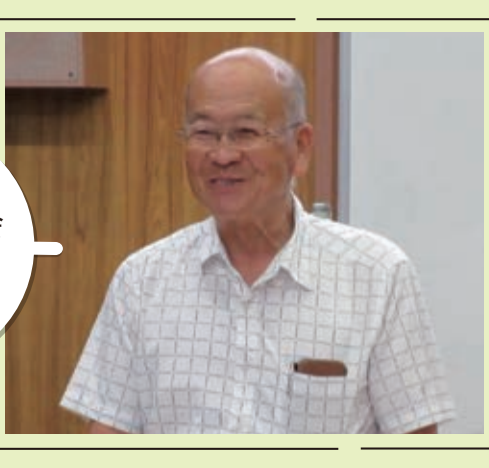
地域のホットな情報をお届け

地域づくりNavi vol.57

深伊沢地域づくり協議会

「わらアート」を始めたきっかけと思い

深伊沢地域づくり協議会では、米作り体験事業として、田植えや稲刈り、もちつき大会などを行ってきました。さらに地区の人たちが集まれる場を作ろうという思いがきっかけで「わらアート」が生まれました。「わらアート」作りを通じて、地区の人たちの交流が生まれ、人と人とのつながりや絆がより深まるようにという思いで、この取り組みを続けています。

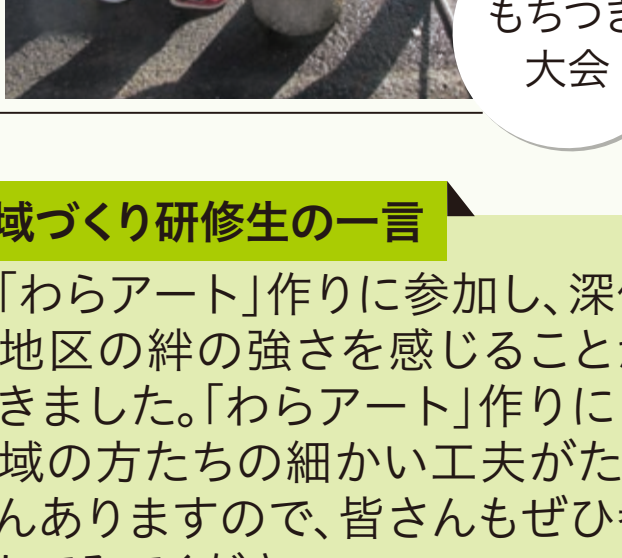

深伊沢地域づくり協議会 会長 市川（いちかわ）さん

参加した人たちの声

「わらアート」作りに参加した方からは、「仲間になってよかった。次回も参加したい」「わらアートのアイデアは素晴らしい」「女性の参加が増えにぎやかになった」などのうれしい声がありました。また、「もっと若い人が参加できるように工夫することが必要である」などの改善に向けた意見もありました。

地域づくりPhoto

わらアートの「かえる」


もちつき大会

地域づくり研修生の一言

「わらアート」作りに参加し、深伊沢地区の絆の強さを感じることができました。「わらアート」作りには、地域の方たちの細かい工夫がたくさんありますので、皆さんもぜひ参加してみてください。

問合せ 地域協働課 ☎059-382-8695

明治11年創刊 三重の県紙
伊勢新聞
https://www.isenp.co.jp
三重のニュースいっぱい!!
購読のお申し込み、お問い合わせは、伊勢新聞社販売部へ。（TEL 059-224-4400）